

参加費無料

 FUSE ×  光産業創成大学院大学

起業・新規事業創成を目指している人へ
それを支えようとする人へ

FUSEアカデミア × 光産業創成大学院大学

第4回
米国での起業と葛藤。日本の医療
機器は 海外で成功できるのか？

2024. **7.24** Wed 18:30 - 20:00

参加
方法

- ① 対面 FUSE イベントスペース / 50名
- ② オンライン Zoom / 50名

第4回
講師

グロービッツFDAコンサルティング
President 春山貴広（はるやまたかひろ）



講演内容

本学に入学する企業派遣の学生さんばかりでなく、浜松地域の中小企業様に医療機器開発に関わった経験が多いことに驚かされます。もちろん主力製品という位置づけではなく、大手医療機器メーカーからのプロトタイピングの依頼が多いようです。モノづくり企業の高い技術が認められたのでしょう。オリジナルな高い技術を持ちながら少量多品種の生産を得意としているモノづくり企業にこの例が多いように見受けられます。プロトタイピングと製品化に関わる品質維持や大量生産能力は別次元の話ですので、受注に繋がる可能性があるわけではありません。小回りが利くという利点を大手企業が利用しているのだと思います。医療機器開発を目指す起業家にとっては、こういったモノづくり企業はよいパートナーになるポテンシャルを秘めています。もちろん自ら医療機器開発にチャレンジしようとする中小企業様にも日本ばかりでなく世界への飛躍のチャンスがあることを気づいて頂きたいと考え、今回のフォーラムを企画しました。

今回のフォーラムには、米国でFDA(米国食品医薬品局：連邦食品・医薬品・化粧品法を根拠とし、医療品規制、食の安全確保を責務とする政府機関)コンサルティング会社を創業し、日本企業を始め、外国企業の米国進出サポートに多くの経験をお持ちのグロービッツFDAコンサルティング社の春山貴広先生を講師としてお招きいたしました。春山先生は、米国が医療機器企業にとって多くの魅力を持っている国であることの理由を次のように説明されています。米国は①世界で最も大きな単一市場であること、②薬事制度の信頼性が高く承認が製品をブランド化し価値を高めることができること、③高い医療技術を求め世界中の優秀な医師が学ぶために集まることなどです。

春山先生自身は米国で医療機器販売会社を起業した経験もお持ちで、その際に痛感したビジネスの難しさが、FDAコンサルティング会社を創業するに至った理由とおっしゃられています。米国に長く住まれ、日本だけでなく他国の医療機器会社とFDA対策プロジェクトに取り組んできた経験から、米国での医療機器ビジネスの基礎知識のご提供と、米国での経験を通して見た日本企業の特徴についてご紹介いただきます。医療機器で起業を目指す方々、新事業として医療機器開発を検討したい中小企業の方々にご聴講いただき、国内ばかりでなく海外への事業展開のチャンスを感じて頂ければ幸いです。

講師略歴

大学卒業後にシチズン時計株式会社へ入社。アジア向け商品企画、ドバイ駐在員(中東、ロシア、東アジア、アフリカ担当)、引き続き、米国駐在員としてアメリカ、カナダ、イギリスの現地法人を担当し、積極的に経営に参画し、米国市場でのシチズン製品シェアナンバーワン達成に貢献されています。米国執行役員を最後に退社し、MBA(ロヨラ・メリーマウント大学大学院経営学修士)を取得し、2005年カリフォルニア州ロサンゼルスにて、Globizz社(FDA、米国EPAコンサルティング、州規制コンサルティング)を創立。現在、Globizz社の業務は、米国での事業展開を目指す企業への進出コンサルティングにも及んでおり、事業立ち上げ支援の他、事務所代行などにも広がっているそうです。米国で福祉機器販売会社を立ち上げるなどアメリカの医療機器市場で実践後、国内医療機器会社にて国産医療機器の開発、外国医療機器製品の輸入販売権交渉、製品企画・開発、R&Dなどの責任者を歴任されています。整形外科領域、呼吸器科領域における製品開発では、医療現場にも入られた経験もおもちのことです。

※その他この紙面に収まらない多くのご経験がございますが、春山先生は福祉・医療機器ビジネスに必要な開発、製品化、薬事申請、保険収載、アフターサービスに関して日米両国でのご経験を持つ数少ない日本人です。これから国内での医療機器開発をと考えられている企業様にも、両国の制度を比較して”どうせ苦労するなら米国から”という戦略もあると考えて頂けることを期待しています。

著書：「海外市場開拓のビジネス―中国市場とアメリカ市場」白桃書房、2012年10月改訂版発刊
2013～2015年JETRO(日本貿易振興機構)ロサンゼルス海外進出コーディネーター(米国医療・福祉分野)。
2021年～経済産業省地域未来分野別エキスパート就任。

日本医療機器学会会員、静岡大学客員教授、日本医工連携医療機器コーディネーター

アクセス

Co-startup Space & Community FUSE
静岡県浜松市中央区鍛冶町100-1
ザザシティ浜松中央館 B1F

問い合わせ

Mail : info@fuse-hamamatsu.jp
担当 : FUSE / 神村

申し込み

詳細・お申込みは
こちらから →

